

さあ、今からはじめよう。わたしたちの未来のために。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs
activity report

はじめに

中央図書館の5階に

「SDGs/LGBTコーナー」が誕生したのは、FD研修で知り合った様々な性自認を持つ学生さんたちとの出会いがきっかけでした。

「どうしたらいいかわからない、

知りたいことはたくさんあるのに」。

こうした皆さんの学びをサポートする役割を担っているのが図書館です。

折しも経営学部の実践学習で、SDGsを題材にしたフィールドワークに取り組むことになりました。

国内随一の蔵書数を誇る「SDGs/LGBTコーナー」を活用した5つの実践活動をまとめた記録が本冊子です。

13人の学生が、武庫川女子大学に入学した後輩たちに読んでもらいたいと願って作成しました。

興味を持たれたら、ぜひ図書館へいらしてください。

お待ちしております。

武庫川女子大学附属図書館

次長 川崎 安子

What is SDGs?

「SDGs」は最近あらゆる場面でとりあげられています。きっといろいろなところで見たり聞いたりしたことがあるでしょう。

SDGs

Sustainable
Development
Goals

持続可能な開発目標

SDGsとは...

2015年9月の国連サミットで採択され、国連加盟193か国が2030年までに達成するために掲げた目標。

SDGsとは...

17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されている。



あなたはどの項目に興味がありますか？

身近な取り組みに参加したことはありますか？

自分たちの未来のための目標として、まずは理解し、自分にできることを考え、行動することが必要ですね。

図書館では、入門書から専門書までの約4,000冊をそろえて「SDGs×MWU LIBRARY」コーナーを設置しています。LGBTについても併せてコーナーを設けました。SDGsを知るきっかけとなるだけでなく、興味ある課題を深く掘り下げることできる環境が整っています。

この環境を生かして、2021年度、附属図書館と経営学部の学生がフィールドワークに取り組みました。学生たちは5つのグループに分かれて、それぞれに違うテーマでSDGsを学び、実践することで理解を深めました。この冊子では、学生たちの取り組みと成果を紹介しています。

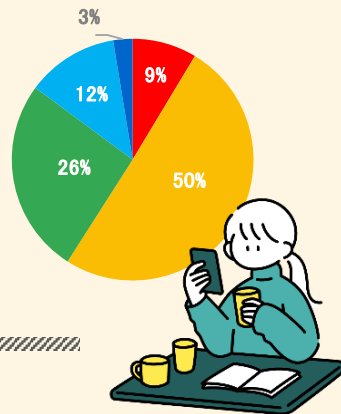
みなさんがこれからSDGsについて知り、学び、行動するきっかけになることを願っています。

武庫女のみんなは知っている？ SDGs アンケート 調査

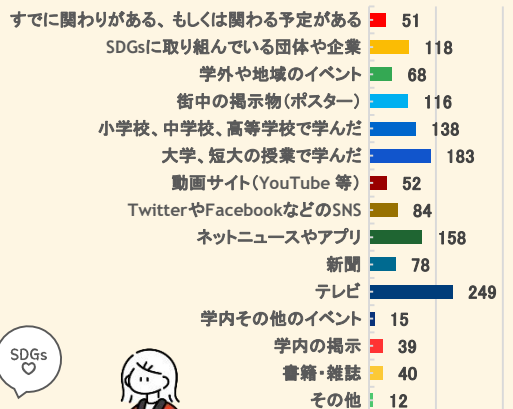
アンケート調査期間：2021年11月1日～12月31日 対象者：全学部生(回答者数 464人)
目的：持続可能な開発目標 (SDGs: Sustainable Development Goals) の認知度・実践度の把握を目的としてアンケートを実施しました。

Q.1 SDGsについてどの程度ご存じですか？

- 169のターゲットから構成されるということまで知っている……9%
- 2030年までに達成すべき17のゴールがあるということを知っている……50%
- SDGsという言葉聞いたことがある、もしくはロゴを見たことがあり、意味も知っている……26%
- SDGsという言葉聞いたことがある、もしくはロゴを見たことがあるが、意味は知らない……12%
- 聞いたことがない……3%

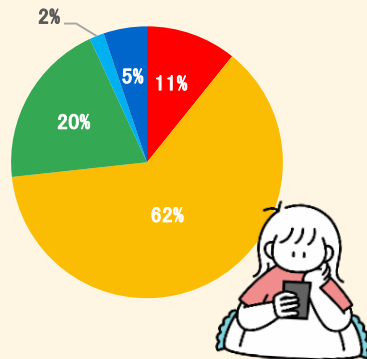


Q.2 SDGsについてどこで知りましたか？

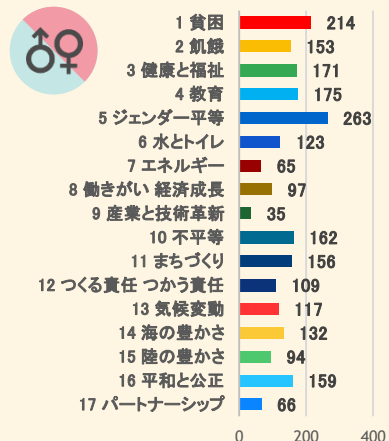


Q.3 SDGsについて、どの程度関心がありますか？

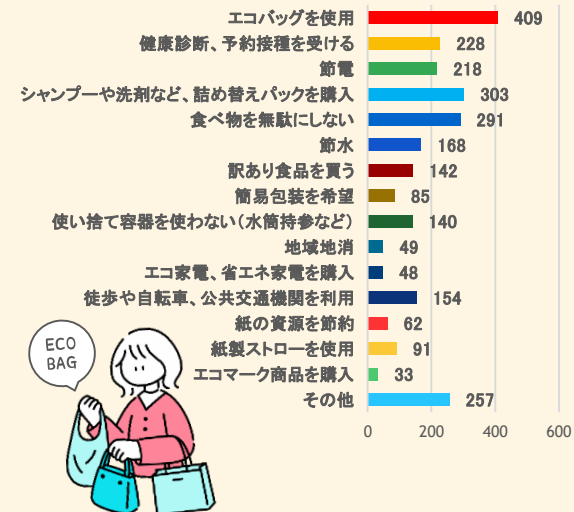
- 非常に関心がある……11%
- 関心がある……62%
- あまり関心がない……20%
- 全く関心がない……2%
- わからない……5%



Q.4 SDGsのどのゴールに関心がありますか？



Q.5 SDGsの取り組み、実施したことがありますか？



コメント

SDGsをどの程度知っているかという質問に対して、「169のターゲットから構成されている」ことを詳しく知っているという人から「聞いたことがあり、ロゴや意味も知っている」人まで、程度の差はあるものの、回答者全体の9割近くが「SDGs」の概要や取り組みを知っているようです。この数年でいろんなメディアを通じて「SDGs」の認知度が高まっていることがうかがえます。

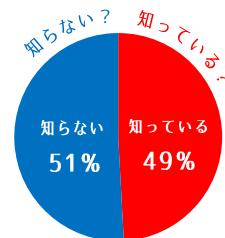
次にSDGsをどこで知ったかは、「テレビ」からの情報が最も多く、次いで「大学、短大の授業」「小、中、高の授業」などを通じて理解を深めるきっかけになっているようです。また、SDGsの各ゴールに積極的に取り組む企業なども学生のみさんから関心を集めています。

さらに17ゴールのうち、最も関心が高いのが「ジェンダー平等」で、他のゴールより群を抜いています。女子大学生として日ごろからジェンダーを意識する場面が多いのか、この結果は、武庫女の特徴を表しているといえます。また、「1.貧困」「3.健康と福祉」「4.教育」「10.不平等」「16.平和と公正」など身近な問題として内容も比較的わかりやすいものに関心が高く、「7.エネルギー」「8.働きがい 経済成長」「9.産業と技術革新」「17.パートナーシップ」など具体的な取り組みがイメージしにくいもの、取り組みの規模が大きいものについては関心が薄いようです。これら17ゴールが個別のものではなくそれぞれが関係しながら目指していくものだということを今後より深く理解できることを期待します。

中央図書館5階にある、

SDGsコーナー LGBTコーナー

武庫女生は知っている？



武庫女生の
半数が知っていた！

SDGsやLGBTに関する資料がたくさん揃っている人気コーナー。図書館の本も利用して、SDGsとLGBTの理解を深めましょう！

不公平な貿易・取引によって貧困に苦しむ人たちの生活支援につながる「フェアトレード」。その取り組みについて知ってもらい、活動参加のきっかけになればと思います。



OUR GOALS

私たちの日常にも、
フェアトレードを取り入れよう。



フェアトレードやSDGsについて、認知度はまだそれほど高くありません。気軽に取り組めるフェアトレードの活動やSDGsについて関心を持ってもらい、普段の生活や自分の興味のあることにSDGsを絡めて楽しく取り組む人が増えたら良いと思います。私たちも、より理解を深め、できることから活動に参加し、フェアトレードの取り組みやSDGsの目標達成に貢献していきたいと思っています。

「フェアトレード」を
知っていますか？

取り組みたい企画を考える際、SDGsについて調べていく中で「フェアトレードコーヒー」の存在を知りました。私たちがカフェで一杯300円のコーヒーを飲むとき、生産者の取り分はわずか数円になる場合もあると知って、衝撃を受けました。国内外でこのような不公平な取引が行われているのです。1人でも多くの人に、このような現状や取り組みについて知ってもらいたいと思い、フェアトレードに関する企画をしようと考えました。

作成までの経緯

フェアトレードに関する企画の中で、学内でフェアトレードコーヒーなどの商品を販売する企画案も出しましたが、活動期間等を考慮して、今回はパスファインダー※を作成することになりました。

※ ぱすふぁいんだー【パスファインダー】
あるテーマについて調べるときに役立つ
情報資源等を紹介する資料。

「フェアトレードの
世界へようこそ」

パスファインダーのタイトルは、「フェアトレードの世界へようこそ」に決定しました。フェアトレードのイメージでもあるコーヒーのシルエットを使用し、全体的に淡い色のデザインにしました。表紙にSDGsのマークを入れることでフェアトレードがSDGsに関係するということを主張しました。また、レイアウトの作成では文字の量や大きさ、写真の配置等を意識し、読みやすく、一目で分かりやすい構成を考えました。



1 フェアトレードとは？

「そもそもフェアトレードとは？」という基本的な内容について、フェアトレードジャパンの公式サイト等を参考にまとめました。また、情報を集める中で、フェアトレードはSDGsのほぼ全ての目標達成につながることを知りました。フェアトレード商品を購入するだけでも、立場の弱い途上国の人々の生活を助けることができるだけでなく、SDGsにも貢献できることが分かり、私自身も積極的に参加していきたいと思いました。



2 活動に参加したいあなたへ

フェアトレードの活動にはどのような参加方法があるか知りたい方に向けて、わかりやすく伝えることを心がけました。情報収集を通して、商品の購入だけでなく販売、イベント参加、周知等たくさんの取り組みがあり、仕入れ方法も様々であると知りました。少しでも興味を持った方の活動参加のきっかけにしてもらいたい、そしてフェアトレードが広まることで救われる人がいるということを感じてもらいたい、という思いで作成しました。



3 フェアトレード商品のメリットや課題

チョコレートしかフェアトレード商品を買ったことがなかったのですが、調べてみると、チョコレート、コーヒー、紅茶といった食品だけでなく、美容品や衣料品等もあり、意外と身近にあるお店で購入できることを知りました。このページで、フェアトレード商品のメリットや課題についても掲載しました。課題を解決するためにも少しでも多くの人にフェアトレードについて知ってもらいたいと思います。



啓発ポスター

poster

SDGsの17のゴールの中で、私たち学生が身近に取り組める3つを取り上げ、それぞれの思いをみなさんと共有するためにポスターから発信します。

学生の「言葉」や「イラスト」を使って

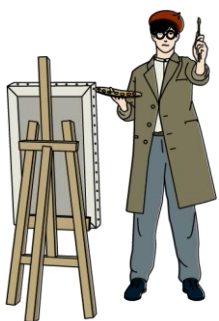
SDGsに対する認知度は高くても各ゴールの内容まで知っている人は少ないのではないかと感じていました。学生の私たちが自分たちの言葉やイラストを使って作成したポスターやチラシを通じて、武庫女の学生のみなさんにSDGsについてより深く

興味を持ってもらえたらいいなと思いました。制作に当たっては、女子大生にとっての身近なテーマ（ゴール）を選び、それらが抱える課題や問題点について、Webサイトや図書館の書籍などから情報を集め理解を深めました。

ポスターでは3つのゴールをまとめて一度で見てもらえるものにレイアウトし、これとは別に各ゴールにつ

いて、より詳しい説明や自分達の思いも伝えられるものとして、チラシの制作も行いました。

グループのメンバーは、最初は緊張した空気でしたが、回を重ねていくごとに意見交換や共同作業をすることによって仲を深めていけたと思っています。作品が出来上がった時には、各自納得のできるものに仕上げることができたのでとても満足しています。



イラストをデジタル化する際に利用したアプリは「ibis Paint X」です！1度紙に描いた絵をデジタル化することは簡単なのですが色付けは、スマートフォンを使って指先で描いたので、画面が小さくとも集中力が必要でした。そのため、グループで集まってから自分の作業に没頭するあまり、誰一人話さずに終わる日もありました(笑)。ポスター作りに興味がある人は、ぜひ次回もこのアプリをおすすめします！

自分たちの案を形に

今回のポスター、チラシを制作するにあたってSDGsについて詳しく知ることができたと同時に、各項目の問題や取り組みに向き合うことでさらに理解を深めることもできました。また、ポスターとして多くの人目に触れるため、文章の書き方や表記の仕方において適切かどうかの配慮が必要だということも学びました。さらに、自分たちが企画した案を実際に形にするということの厳しさと、それを成し遂げたことへの手応えを感じることができました。

OUR GOALS

多くの人に
興味を持ってもらいたい



私たちの活動を見て「イネ！」とってくれた方や興味を持ってくれた学生が、次の新たなポスター制作に取り組んで、最終的には全ての項目のポスターが揃うことになればとても素敵だなあとと思います。図書館のSDGsコーナーがさらに盛り上がるようにぜひこの活動に取り組んでみて欲しいです！

POSTER & 3FLYERS

ポスター作成で工夫した点を3つ、ご紹介！



1 背景色の工夫

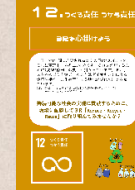
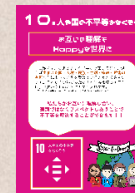
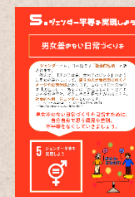
背景を各ゴールのイメージカラーに合わせました。実際に使用されている色に合わせることで見てくれる人の目を引きやすく、カラフルに仕上げることができました。

2 こだわりのフォント

現代風のポップなフォントにすることで、学生にも親しみをもって見てもらえるようにしました。

3 手描きのオリジナルイラスト

全て同じ雰囲気イラストで統一するのではなく、あえて各自のタッチで描くことで、個性を活かしつつ、各ゴールについて各々が伝えたいことを表現できていると思います。



映画上映会

Movie Screening

LGBTについて、たくさんの人に知ってほしい。
この映画を通してLGBTについて考えるきっかけに
なればと思い、上映会を開催しました。

LGBTについて知ってもらいたい

私たちは、世界初の性別適合手術を受けた人物の実話を基にした映画「リリーのすべて」の上映会を企画しました。リリーの生き様を通してトランスジェンダーの方の歴史や思いを伝えることが、LGBTへの関心や理解を深めるきっかけになると思い、この作品を選びました。

次に、私たちも映画の視聴、図書館に所蔵している原作本を読み、互いに印象に残ったシーンや作品に対する意見を交換して、理解を深めました。同時に、映画会社への連絡、広報用のポスター・アンケートなどを考え、作成しました。上映会開催に向け、興味を持ってもらえるようなデザインの広報ポスターを考えるのに苦労しました。

また、上映会を開催する場合は、販売元への許諾が必要で、上映会の規模・内容によって著作権使用料が必要なことや、ポスター等で使用できる画像に制限や必ず記載すべき事項があるなど、色々な制約があることを知り、勉強になりました。

上映会、開催

当日は、短い広報期間でしたが、7名の学生が参加してくれました。上映会中は、集中して鑑賞されていて、途中涙ぐまれる方もおられました。



会場の様子や上映会後のアンケート結果で全員が「よかった」と回答してくれたので、上映会を開催してよかったと強く思いました。

LGBTについて学ぶ機会には 気軽に参加しよう

LGBTや上映会を開催するためにしなければならないことなど、私たちも学ぶことがたくさんありました。今回のように、LGBTについて学ぶ機会やきっかけが増えるような活動を続けていけたらと思います。



LGBT&SDGsについて学べる！

おすすめ映画 7 選

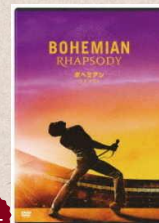


LL

『リリーのすべて』

世界で初めて性別適合手術を受けたリリー・エルベの実話を基にした物語。アイナーとリリー、そしてゲルダのそれぞれが葛藤し苦悩する姿や二人の深い愛に満ちた関係性がリアルに描写されており、胸を打たれます。(石野)

発売元：NBCユニバーサル・エンターテイメントジャパン
制作年：2015年



LL

『ボヘミアン・ラプソディ』

伝説のロックバンド〈クイーン〉のボーカルであるフレディ・マーキュリーの人生を描いた映画です。特に印象的だったのは、フレディが自身のセクシュアリティに気づく場面や、フレディに対する世間の目などが描かれていた場面で、涙なしには見られない作品でした。(水田)

発売元：ウォルト・ディズニー・ジャパン
制作年：2020年



映画上映会 参加者の声

その人をジェンダー以前に1人の人として見る大切さを感じました。



トランスジェンダーの方が抱える苦悩がリアルに描かれていて、多様な性を知るきっかけになる映画だと思いました。



それぞれが思うあたりまえは違うので、その多様性をもっと可視化される社会になってほしいと思います。

武庫女で視聴できる映画

- 視** 中央図書館1階視聴覚資料
中央図書館 (C) 1階、マルチメディア・ラウンジにあります。視聴希望はメインカウンターまで。
- LL** LLライブラリー
文学2号館 (L2) の2階、LLライブラリーで視聴が可能。



『ムーンライト』

発売元：カルチャー・パブリッシャーズ
制作年：2015年

LL 視

『チョコレートドーナツ』
制作：2012年、発売元：ポニーキャニオン

『ミスエデュケーション』
制作：2018年、発売元：ギャガ

『パレードへようこそ』
制作：2014年、発売元：株式会社 KADOKAWA

『彼らが本気で編むときは』
制作：2017年、発売元：ジェイ・ストーム

NO. 04

水プロジェクト Water Server

SDGs活動の一環として、図書館のライブラリー・カフェに無印良品の給水機が設置されました。あなたも『マイボトル』で給水機を利用してませんか？

SDGsの取り組みを日常生活の一部に

今回、武庫川女子大学の図書館と無印良品がコラボすることになり、『水プロジェクト』に取り組むことになりました。

主な活動内容としては、図書館のカフェに設置された給水機のポスターの文言案、アンケート台・チラシ制作を中心に行ってきました。

その中でも、ポスターの文言案は大学の皆さんにぜひ使って欲しいという思いを込めて考えました。この機会にSDGsについて興味がないという方にもマイボトルで給水して欲しいと感じています。忙しい日々の中で、SDGsについて考え、あるいは行動することは難しいと思いますが、この給水機を利用することで、簡単にSDGsの取り組みに貢献することが出来ます。そして、「社会に貢献する活動を」と言われると面倒だと感じてしまいがちですが、日常生活の一部に溶け込んだ行動なら、皆さんも『武庫女SDGs宣言』に自然と参加できるのではないかと考えています。



「どのドリンクを飲みたい？」アンケートを実施しました！

給水機をライブラリー・カフェに設置するにあたって、上の写真のようなアンケート台も一緒に常設することになりました。皆さんのお好みの味に投票していただくことが可能です。種類は、『ルイポスター』『アールグレイ』『黒豆茶』『茉莉花茶』の4種類となっています。票数が多かった味は、ライブラリー・カフェにて提供することを考えています。給水機を利用の際は、是非アンケートにご協力をお願いします。

無印良品と一緒に考える

今日からは始めるSDGsな取り組み

1日1本から、ペットボトルの使用を減らすこと。

無印良品の水ボトル以外でも

給水OK

図書館
スタンプラリーで
ポイントを貯めて、

水ボトルを
もらおう！



給水機を使おう

給水機は常温の水か冷水が選択でき、また、抽出量も1ℓ・1.5ℓ・連続と選択できるようになっていました。選択後に、マイボトルを背面のバーに押し当てると簡単に水を入れることができました。

チラシ、作りました

チラシには、給水機を設置したこと、図書館で行っているスタンプラリーの景品に無印良品のボトルが追加されたこと、無印良品のボトル以外の他のボトルを持ちこんでも全く問題はないということ、無印良品の水に溶ける粉末のお茶でどれが人気かを問うアンケートに協力して欲しいということ、そして、無印良品の水プロジェクトのアプリの説明とダウンロードをして環境への貢献度を知ることを進める内容を記載しました。



1階ライブラリー・カフェ給水機

Application



水-MUJI Life
MUJI 無印良品

無印良品では、給水をサポートしてくれるアプリを開発しています。飲料水をきっかけに利用者が環境や健康について考えることができるように作られています。1日1本でも空のペットボトルを減らすことから始めてみるべきだと感じました。

Download



1回給水すると環境への貢献度がわかる

給水登録ごとに給水量、ペットボトル削減量、CO2削減量が表示され、数字で環境に貢献できていると感ずることができるので、やりがいの感じられるアプリだと思います。



給水ポイントアプリで見ることができる

無印良品の店舗の他に公共の給水ポイントも見ることができます。色々な場所に給水ポイントが存在するので、いつでもどこでもマイボトルに水を入れるのはとても便利です。



しおり
Bookmark

図書館を利用する学生にSDGsを知ってもらおうと、「しおり」をデザインしました。しおりを手にとったひとりひとりが、「今、できること」を考えるきっかけになればと思っています。

世界の状況を
知ってもらうきっかけに

世界には日本で生きているとなかなか実感できない課題があります。少数の人が深く向き合うだけでは解決されません。SDGsについて多くの人に知ってもらうため、まずは図書館に通う人が気軽に手に取れるしおりを作成しました。しおりを見た人がわかりやすく簡単に、世界の現状を知ることができるデザインになっています。しおりを手にとったひとりひとりが、「今、できること」を考えるきっかけになればと思いました。

本の資料も使って
SDGsの知識を身に付けたい

しおりを1つ作るのにも、デザインや紙の材質、予算、印刷方法、配布場所など多くのことを考える必要があります。今回はたくさんの人の協力があったしおりを完成させることができました。しおりのデザインを考える中で、SDGsについてより深く知ることができました。

これからはインターネット上の情報だけでなく、本に触れてSDGsについて学びたいと思いました。



Bookmark



インパクト大のエヴァ風デザイン

初見でインパクトのあるしおりにしました。印象的なものといえば、アニメ「新世紀エヴァンゲリオン」の次回予告が思い浮かんだのでそれをモチーフに、よりシンプルで分かりやすいデザインに仕上げました。

イメージに残るフィルムデザイン

映画館に行ったとき来場者特典としてもらえる半透明のフィルムが印象に残っていたのと、このフィルムにSDGsの目指すべき世界や現状の写真を載せることでより身近に課題を感じてもらえると思いデザインしました。

カラフルにSDGsを意識

本に挿んだときにSDGsそれぞれのゴールのマークが見えるようにしました。家や電車の中、学校で本を読むときにマークが見えることで、周りの人のSDGs認知度向上にもなれば良いなと思いました。

BOOK GACHA

あなたにオススメの一冊を、「ブックガチャ」で探そう

SDGsの17個あるゴールの中から興味のある項目に関連するおすすめの一冊を約300冊の中から紹介してくれる無料WEBサービスです。SDGsについて知りたいと思ったけれど、どんな本を読めばいいかわからないときに便利です。中央図書館5階のSDGsコーナーにはブックガチャで出てくる本がすべて所蔵されているのでブックガチャと同時に図書館の利用もおすすめします。

